

フィード (feed) × フィールド (field) : 食べさせる／られる行為から社会関係を読み解く

2015年2月28日(土)13:00~18:00

於: 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3階 大会議室(東京都府中市朝日町3-11-1)

場所の詳細は<http://www.aa.tufs.ac.jp/ja/about/access>をご参照ください。

13:00-13:15 開会挨拶 フィールドネット・ラウンジについて(西井涼子/東京外国語大学)
趣旨説明・キースピーチ:「フィード」研究の意義および可能性について(澤野美智子/
国立民族学博物館/文化人類学)

第一部

セッション1

13:15-13:40 「食」からみる難民の生活世界(久保忠行/立命館大学/文化人類学)

13:40-13:50 コメント(佐藤靖明/大阪産業大学/人類学)

セッション2

13:50-14:15 非イスラームがムスリムに食を提供すること
(阿良田麻里子/東京工業大学/文化人類学、食文化研究)

14:15-14:25 コメント(安井大輔/日本学術振興会/社会学、文化人類学)

セッション3

14:25-14:50 広義の食料政策:何をどう食べさせる／食べさせられているかを
研究する新たな取り組み(平賀緑/京都大学/農業・食料の国際政治経済学、食料栄養政策)

14:50-15:00 コメント(秋津元輝/京都大学/農業食料社会学、食農倫理学)

15:00-15:30 第一部総合討論 15:30-15:45 休憩

第二部

セッション4

15:45-16:10 『ジェイン・エア』と『嵐が丘』における
食べさせる／られる行為(川崎明子/駒澤大学/英文学)

16:10-16:20 コメント(田中壮泰/立命館大学/ポーランド文学、比較文学)

セッション5

16:20-16:45 制度／施設化された「食」—抑うつ性昏迷のため長期間にわたり経口摂取できなかった
高齢女性の事例から(吉田尚史/東京武蔵野病院/臨床精神医学、医療人類学)

16:45-16:55 コメント(梅村絢美/日本学術振興会/社会人類学)

セッション6

16:55-17:20 現代日本における妊娠期女性の調理実践と意識の変容
(大淵裕美/奈良女子大学/社会学)

17:20-17:30 コメント(村田泰子/関西学院大学/社会学、ジェンダー論)

17:30-18:00 第二部総合討論 18:00 閉会挨拶



主催: 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所

企画代表者: 澤野美智子 副代表者: 梅村絢美 アドバイザー: 石森大知(武蔵大学)

※お申し込みなしでもご参加いただけますが、事前に人数を把握させていただくため、できれば
ご参加ご希望の方は2015年2月20日までにメールでお申し込みくださいますようお願いいたします。

お申し込み・お問い合わせ先: feed2015@outlook.jp (お名前・ご所属をご明記ください)